



たからづか国際・文化



NEWSLETTER

Vol.161

2022.1
(隔月発行)

〈発行〉

宝塚市立国際・文化センター指定管理者
特定非営利活動法人

宝塚市国際交流協会

Takarazuka International Friendship Association: TIFA

〈住所〉〒665-0011 宝塚市南口2丁目14-1-3 サンビオラ1番館3F

〈電話〉(0797)76-5917 〈FAX〉(0797)76-5918

〈URL〉<https://www.tifa.be>

〈E-mail〉tifa@jttk.zaq.ne.jp



外国人のためのオリエンテーション「防災」



ネパール教育開発機構



片岡紫江作品展



目次

- 2. 令和3年度異文化相互理解事業
- 第26回宝塚市外国人日本語スピーチ大会
- 開催のお知らせ / 異文化啓発展
- 英語サロン
- 3. 懐かしの名画劇場 / 国際理解講演会
- 外国人支援のための「フリーマーケット」開催

- 4. 小浜宿(日本語)
- 5. 小浜宿(英語)
- 6. 小浜宿(中国語)
- 7. 小浜宿(韓国語)
- 8. センターからのお知らせ
- ギャラリー抽選会

宝塚市国際交流協会の行事のご案内

令和3年度 宝塚市異文化相互理解事業

第26回 宝塚市外国人日本語スピーチ大会

外国人が日ごろの日本語学習の成果を発表する場として、また日本で生活する中で感じた事や考えを発表する場として外国人による日本語スピーチ大会を開催します。審査の上スピーチ大会賞等の賞が授与されます。スピーチの後に定住外国人の提言スピーチがあります。

日 時 2月19日(土) 13:30~15:30

場 所 宝塚市立国際・文化センター

入場料 無料

啓発展 「ひとびとの移住」～日本列島へ、また、宝塚地域へ～

日本に暮らす移民が来日した時代や理由はそれぞれ人によって違いがあり、どのような思いを抱いて来日し、くらしてきたのか、今回は移民の来日の背景と日本での暮らしについて考えます。

日 時 3月4日(金)～3月8日(火) 10:30～17:00(最終日は午後2時まで)

場 所 宝塚市立国際・文化センター ギャラリー

英語サロン ネイティブスピーカーと英語でおしゃべり

英語を母語とする講師を中心に、参加者が英語で自由に話し合う楽しいおしゃべりの会に参加してみませんか。

日 時 2月12日(土) 14:00～16:00

場 所 宝塚市立国際・文化センター

参加費 当会員 500円 非会員 1,000円

講 師 Mr. Andrew Beak (イギリス人、ウェールズ出身)

定 員 先着17名

申込み 2月7日(月) 10時より受付

(特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917 (水曜日を除く 10:00～18:00)

※申込後、キャンセルされる場合は必ず連絡をお願いします。



上記事業参加者は当日受付で検温します。またマスクの着用をお願いします。
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止になる場合があります。
ホームページ等でご確認ください。

懐かしの名画劇場「旅 愁」

イタリアからアメリカに向かう飛行機に、コンサート出演のためアメリカに向かうピアニストの女性と妻との離婚協議のため帰国する訳あり男が乗り合わせます。

飛行機のエンジン不調でナポリに緊急着陸と云う事態になり、二人は修理の時間を利用して街に出掛けますが、空港に戻ると修理の終わった飛行機は手違いで既に離陸した後でした。仕方なく二人はナポリ観光を続け、カプリ島に滞在中に二人の恋は燃え上がります。

ピアノの名曲と共にポンペイの遺跡巡り、カプリ島の名所巡り、フィレンツェの観光とイタリア旅行の素晴らしいシーン満載です。

日 時 2月18日(金) 12:45開場 上映 13:00～ 場 所 宝塚市立国際・文化センター

上映映画 「旅愁」 1950年 アメリカ映画 104分 参加費 無料 定 員 25名

申込み *2月11日(金) 10時より受付

(特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917 (水曜日を除く 10:00～18:00)

令和3年度 国際理解講演会

「国際連携で水素社会を実現」― 海水から水素 水素から電気！

原子力発電に代わる次世代に安心して託せるエネルギーが求められています。原料が海水だと、CO2も原子力廃棄物も心配いりません。その上無限にあります。まだ研究段階ですが、その途方もない対策にとりくんでいる研究者の生の声を聴きませんか。

講 師 竹永睦生氏 大阪科学技術センター参与

日 時 2月20日(日) 午後2時 場 所 宝塚市立国際・文化センター

参加費 500円 定 員 50名(先着順)

申込み (特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917 (水曜日を除く 10:00～18:00)

外国人支援のための「フリーマーケット」開催

生活相談委員会は3月19日(土)にフリーマーケットを開催致します。収益金は外国人支援事業の資金に当てられます。

ご来場を心よりお待ちしております。

日 時 3月19日(土)11時～16時

場 所 宝塚市立国際・文化センター 会議室2





れき し まち

歴史の街

たからづかし こはまじゅく ある

宝塚市「小浜宿」まち歩き

たからづかし

こはま

まち

え ど じ だい

ねん

宝塚市に「小浜」という町があります。江戸時代(1603-1868年)、

宿場町(荷物を運んだりする場所)としてにぎわった町です。

いま むかし ふる たてもの のこ
今も昔の古い建物などが残っています。

こはまじゅく れき し こはまじゅくしりょうかん
小浜宿の歴史がわかる「小浜宿資料館」①では、

え ど じ だい まち もけい むかし どうぐ
江戸時代の町の模型②があります。昔の道具

に がんれふ か めら だ いや るしきでんわ お
(二眼レフカメラ、ダイヤル式電話など) が置いてあります。



①



②



③



④



⑤



し ない いちばんふる こみん か きゅうわ だ けいじゅうたく やく ねんまえ
市内で一番古い古民家といわれる「旧和田家住宅」③は約300年前に

た げんざい れき し みんぞく しりょうかん
建てられて、現在は歴史民俗資料館になっています。そこでは、

ざしき たたみ へ や あ かくへ や たてもの せつめい き ど ま
座敷(畳の部屋)に上がって各部屋や建物の説明を聞いて、土間*や

ふる い ど み むかし く し
お風呂や井戸*などを見て昔の暮らしを知ることができます。①③どちらにも

あんないにん きぼう せつめい
案内人がいるので、希望すれば説明してもらえます。

かいかん ごぜん じ こ こ じ きゅうかん げつようび かようび
<開館:午前10時~午後3時、休館:月曜日・火曜日など>

ど ま いえ なか ゆか どそく ある つく
*土間:家の中で床をはらずに土足で歩くように作られたところ

い ど ち か ほ ち か みず あ
*井戸:地下を掘って、地下の水をくみ上げるようにしたもの

じゅうたくがい きょだい くび じぞうさま しゃしん ちい
住宅街に巨大な首だけのお地蔵様④がいっぱいいます。写真では小さく

み じっさい くび みみ
見えますが、実際は首だけで1メートル30センチ、耳だけで60センチもあり、

ぜんごく めすら おお おが くび うえ びょうき なお
全国でも珍しい大きさです。拝むと「首から上の病気を治してもらえる

じぞう し さいきん あたま よ
お地蔵さま」として知られています。最近では、「頭が良くなる」と

い じゅけんせい まい ふ じゅけん
言われて受験生のお参りも増えています。これからの受験シーズン

しず こうかく きがん ねが
に、静かに合格祈願(お願い) もいいですね。



ちか えき はんきゅうきよしこうじん め ふじんじゃ さか せがわ い
近くの駅は阪急「清荒神」か「売布神社」ですが、「逆瀬川」からも行くことができます。

じ かん たいりよく あ ある たの
時間や体力に合わせてまち歩きを楽しめますよ。コースマップはこちら ⑤



たからづかしこくさいこうりゅうきょうかい がいこくじん こはまじゅく いっしょ み ある がつ にち けいかく
宝塚市国際交流協会(TIFA)では外国人のために小浜宿をガイドと一緒に見て歩くイベントを3月27日に計画

きゅうわ だ けいじゅうたく にほんご かみしばい え み はなし き
しています。旧和田家住宅でやさしい日本語の「紙芝居」(絵を見ながら話を聞く)もします。

さくら はな み くわ がつ あんない たの
桜の花が見られるかもしれません。詳しくは3月のニュースレターで案内します。お楽しみに!

しりょうていきょう たからづかしかんこうきょうかい たからづかししゃかいきょういっか
※資料提供:宝塚市観光協会・宝塚市社会教育課など



Historic Town Stroll around Kohama-juku in Takarazuka

Kohama-juku located in Takarazuka prospered as a shukubamachi (a town providing services including the transportation of goods) during the Edo period (1603-1868) and historic buildings still remain in the town to this day.

The Kohama-juku Museum (photo ①) offers exhibits on the history of Kohama-juku featuring a diorama of the town during the Edo period (photo ②). Retro exhibits including a twin-lens reflex camera and a rotary dial phone are also displayed.



Kyu-Wadake jutaku (former Wada House/photo ③) built about 300 years ago is said to be the oldest private home in the city. Currently it is a history and folklore museum. Visitors can enter zashiki (tatami mat rooms) and learn characteristics of each room and architecture from a guide. Take a tour of the house to find a doma*, bathtub, and well. You can observe how the family lived there during that time. Museum guides are available in both facilities ① and ③ to explain in more detail and answer any questions.

Hours: 10:00 am - 3:00 pm Closed: Mondays & Tuesdays and selected public holidays.

* doma: an earthen floor of a traditional house in which you can keep your shoes on.



Two gigantic Jizo Bodhisattva head statues (photo ④) are found on a mound in the residential area. They may look small in the photo, but the statues stand 1.3 meters high and the ears measure 60 centimeters long. They are an unusual size. These Jizo bodhisattvas



have been known to cure head-related illnesses or injuries. These days they are believed to be the deities of wisdom drawing more students who are preparing for examinations. For an upcoming examination season, take a moment to calm yourself and pray for success in exams here.

The nearest train station to the area is either Kiyoshikojin or Mefu-Jinja on the Hankyu Line. You may get off at Sakasegawa station. Choose a route according to your health condition and schedule, and enjoy strolling around the town.

Course Maps: QR code (⑤) ➡

⑤



Takarazuka City International Friendship Association (TIFA) plans to offer a guided walking tour in Kohama-juku for non-Japanese on March 27. Kamishibai (storytelling with pictures) will be held in simple Japanese at kyu-Wadake jutaku (former Wada House). You may enjoy sakura cherry blossoms. More information will be released in the March newsletter. Don't miss it!



漫游历史街道的宝塚市 ”小滨宿“

在宝塚市有一个叫”小滨“的街道。在江户时代（1603-1868年）作为驿站（搬运东西的地方）盛行一时。至今还有很多古建筑等留在那里。



还可以了解小滨宿历史的①”小滨宿资料馆”里展示有②江户时代的街道模型。还有过去的道具（双镜头照相机）



市内最古老的民家③“旧和田家住宅”的300年前建造的，现在是历史民俗资料馆。在那里可以进入日式客厅（铺有榻榻米的房间）听有关房间和建筑的说明，参观厨房，洗浴，和水井了解过去的生活。



①③都有导游，想了解得更详细可以请导游详细说明。

《开门时间；上午10点-下午3点，休息时间；星期一，星期二等》

* 厨房；没有铺地板的土地房间，可以穿着鞋走的地方



在住宅区有④一具只有巨大头部的地藏公公。照片看起来很少，实际只是头部就有一米30公分，光耳朵就有60公分。在全国也是少有的。



大家都知道这是一具拜了它以后脖子以上的病都会治好的地藏公公。最近有说拜了它会变得聪明的说法，来参拜的考生也增加了。

快进入各种考试时期，能静静地为考生祈祷也是很好的。



最近的车站是阪急“请荒神”站或“卖布神社”站。从逆瀬川站也可以走去。有时间，有精力走路也很开心的。路线图⑤微码

➡



宝塚市国际交流协会（TIFA）为外国人作导游一起参观小滨宿的活动计划在3月27日。在旧和田家住宅还有用筒易懂得日语编的用纸片做的“连环画剧”。也许能看到樱花。

详细请看3月的新闻专栏。很有意思的。



역사의 고장 다카라즈카시 「코하마주쿠」 거리 산책



다카라즈카시에 '코하마'라는 마을이 있습니다.
에도 시대(1603-1868년), 슈쿠바쵸(여행객이 머물거나,
짐을 운반하는 장소)로서 번성한 마을입니다.
지금도 그 옛 건물들이 남아 있습니다.

코하마주쿠의 역사를 알 수 있는 「코하마주쿠 자료관」

①에는 에도 시대의 마을의 모형②이 있습니다.

옛 도구(이안 리플렉스 카메라, 다이얼식 전화기 등)도
전시되어 있습니다.



시내에서 가장 오래된 고민가로 불리우는 「구 와다가 저택」 ③은
약 300년 전에 세워졌으며, 현재는 역사 민속 자료관이 되었습니다.
그곳에서는 자시키(다다미방)에 올라가 각 방이나 건물에 대한 설명을 듣고,
도마* 그리고, 목욕탕이나 우물 등을 보며 옛날 생활을 엿볼 수 있습니다.
①과③ 모두 안내원이 있기 때문에, 원하시면 자세한 설명을 들을 수 있습니다.



<개관: 오전10시~오후3시, 휴관: 월요일, 화요일 등>

* 도마: 집 안에서 바닥을 깔지 않고 신발을 신은 채로 걷도록 만들어진 곳

주택가에 거대한 목 뿐인 지장 보살님 ④이 계십니다.

사진으로는 작아보이지만, 실제로는 목 길이만 1미터 30센치미터,

귀만 60센치미터로 전국에서도 보기 드문 크기입니다.
절을 하며 빌면 「목부터 목 위에 있는 병을 치료해 주는
지장 보살님」으로 알려져 있습니다. 최근에는 「머리가 좋아진다」
라고 하여 수험생의참배도 증가하고 있습니다.
앞으로의 입시 시즌에 조용히 합격 기원을 하는 것도 좋겠네요.



가까운 역은 한큐 [키요시코우진] 또는 [메후진자]이지만,
[사카세가와]에서도 갈 수 있습니다.

시간과 체력에 맞게 거리를 산책하며 즐길 수 있습니다.

코스 맵: QR 코드 ⑤ ➡



다카라즈카시 국제교류협회(TIFA)에서는 외국인을 위해 코하마주쿠를
가이드와 함께 둘러보는 이벤트를 3월 27일 계획 하고 있습니다. 구 와다가 저택에서는 쉬운 일본어로
「 종이 연극」도 합니다. 어쩌면 벚꽃을 볼 수 있을지도 모릅니다.
자세한 내용은 3월 뉴스레터에서 안내해 드리겠습니다. 기대해 주세요!

宝塚市立国際・文化センター

ギャラリー情報 1・2月

阪神シニアカレッジ写真クラブ第27回作品展

1月20日(木)
～1月25日(火)
10時～18時
(最終日は15時まで)



「パステル・水彩画」と「絲・布」展10

1月20日(木)
～1月25日(火)
10時30分～17時
(最終日は13時まで)



高校生美術部展 -High school Art works-

1月27日(木)
～2月1日(火)
10時～18時
(最終日は15時まで)



宝塚美術協会展 2022

2月24日(木)
～3月1日(火)
10時～17時
(最終日は13時まで)



ギャラリー抽選会のお知らせ

日 時 令和4年3月1日(火) 午前10時15分から

場 所 宝塚市立国際・文化センター

申込対象期間 2022年10月～2023年3月分

対 象 施 設 ギャラリー1・2・3 ***利用料ご持参下さい。**

グループ・同好会の創作活動の発表の場としてご使用いただけます。

ギャラリー抽選方法

10:15 入口で整理券配布(1団体1枚)



整理券の番号順に着席(代表者1名)

抽選会

- ① 整理券番号の若い順番にくじを引く
- ② 抽選の結果、くじ予約番号の若い順番に希望日を受付
- ③ 利用料を納入して終了となります。

ギャラリー使用抽選会は、**年2回、3月と9月に行います。**

3月1日



当年10月1日～翌年3月31日分

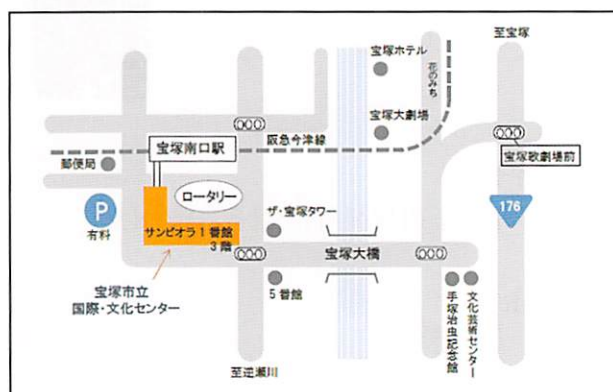
9月1日



翌年4月1日～9月30日分

※3/1、9/1が日・水曜日の場合は翌日に抽選会を行います。
使用日数は、**木曜日から翌週火曜日まで6日間1単位**

3月1日は抽選会のため、施設予約システム(インターネット等)による予約は、できません。



来場者専用の駐車場はありません。
周辺駐車場(有料)をご利用下さい。

宝塚市立国際・文化センター

宝塚市南口2丁目14-1-3 サンピオーラ1番館3階
阪急今津線 宝塚南口駅 下車すぐ

TEL: 0797-71-7633

FAX: 0797-71-7629

<https://www.tifa.be/kokubuncenter/>

休館日: 毎週水曜日

年末年始(12月29日～翌年1月3日まで)

開館時間: 午前10時～午後7時30分まで

